

## スズキ、軽乗用車「ハスラー」が JNCAP予防安全性能アセスメントで「ASV++」を獲得



ハスラー



ASV++

スズキ株式会社は、ステレオカメラ方式の衝突被害軽減ブレーキ「デュアルカメラブレーキサポート」※<sup>1</sup>及び「全方位モニター」※<sup>2</sup>を搭載した軽乗用車「ハスラー」が、2016年度JNCAP※<sup>3</sup>予防安全性能アセスメントにおいて66.8点を取得し、最高ランクの評価である「ASV※<sup>4</sup>++(ダブルプラス)」を獲得した。

「ASV++」の獲得は、スズキの軽自動車では「スペーシア」に続き2車種目であり、登録車の「イグニス」、「ソリオ」と合わせて4車種目の認定となる。スズキは今後も安全技術の取り組みを強化し、クルマの安全性を向上させていく。

JNCAP予防安全性能アセスメントは、国土交通省と独立行政法人自動車事故対策機構(NASVA※<sup>5</sup>)が自動車の先進安全技術について評価し、結果を公表する制度である。評価対象は「前方車両に対する衝突被害軽減制動制御装置(AEBS※<sup>6</sup>)」、「車線逸脱警報装置(LDWS※<sup>7</sup>)」、「後方視界情報提供装置(バックビューモニター)」、「歩行者に対する衝突被害軽減制動制御装置(AEBS)」の4項目で71点満点の評価点が与えられる。評価点の合計が12点を超える場合は「ASV+」として認定され、さらに46点を超えると「ASV++」に認定される。

試験結果詳細(NASVAホームページ) [http://www.nasva.go.jp/mamoru/active\\_safety\\_search/](http://www.nasva.go.jp/mamoru/active_safety_search/)

- ※<sup>1</sup> デュアルカメラブレーキサポートは、誤発進抑制機能、車線逸脱警報機能、ふらつき警報機能、先行車発進お知らせ機能、エマージェンシーストップシグナル、ESP®をセットで標準装備。(「X」、「Xターボ」、特別仕様車「J STYLE E II」、「J STYLE IIターボ」)「Fリミテッド」はメーカーオプション設定。\*ESPはDaimler AGの登録商標
- ※<sup>2</sup> 全方位モニターは、メモリーナビゲーション、TV用ガラスアンテナ、ハンズフリーマイク、外部端子[USB・AUX]とセットでメーカーオプション設定。(「X」、「Xターボ」、特別仕様車「J STYLE II」、「J STYLE IIターボ」)
- ※<sup>3</sup> JNCAP : Japan New Car Assessment Program
- ※<sup>4</sup> ASV : Advanced Safety Vehicle
- ※<sup>5</sup> NASVA : National Agency for Automotive Safety and Victim's Aid
- ※<sup>6</sup> AEBS : Autonomous Emergency Braking System
- ※<sup>7</sup> LDWS : Lane Departure Warning System